

出資法人経営状況一覧表

区分	株式会社	株式会社	株式会社
法人名	株式会社 リンデンバウム遠野	遠野アドホック 株式会社	株式会社 遠野
設立年月日	平成2年7月23日	平成4年6月29日	平成10年5月11日
資本金等の総額	47,000,000 円 (株主数: 50)	35,000,000 円 (株主数: 76)	200,000,000 円 (株主数: 96)
遠野市の出資金	10,000,000 円	10,000,000 円	100,000,000 円
遠野市の出資割合	21.28%	28.60%	50.00%
定款記載の主要業務	木造建築、土木、造園及び緑化事業の設計、施工、管理、メンテナンス、請負 公園、道路、河川等に係る木製構造物の設計、施工、監理、メンテナンス、請負 薬液注入改質木材の販売 木製エクステリア、木製窓枠、建具、家具等の製作、販売 木製工芸品の開発製作販売 住宅に関する相談、設計、監理 木材工業、木造建築及び環境整備に関するコンサルティング業務 その他附帯する一切の業務	とのおの昔話村の管理 地域開発等の企画、調査、設計 観光施設の経営、料飲店、売店の経営 文化施設の経営、貸店舗の経営、酒類の販売 情報提供サービス業 附帯する一切の業務	宿泊施設の経営 レストラン、喫茶店、土産品店の経営 各種イベントの企画・製作・運営 観光案内に関する業務 市民センター施設の一部管理業務の受託 弁当、惣菜等の調理の受託及び宅配サービス業務
役員	代表取締役社長 立花 功 専務取締役 西田 亀一 取締役事業部長 佐藤 良治 取締役 菊池 武夫 取締役 鈴木 通夫 取締役 菊池 栄喜 取締役 白岩 久男 取締役 金野 秀一 監査役 千葉 幸一 監査役 佐藤 和治 (平成23年3月31日現在)	取締役会長 櫻場 恭二 代表取締役 内田 正英 専務取締役 小竹 正博 取締役 佐々木 貞一 取締役 三浦 貞典 取締役 荒田 昌良 監査役 荒田 田直 監査役 角田 直樹 監査役 及川 増徳 (平成23年3月31日現在)	代表取締役 佐々木 弘志 専務取締役 鈴木 主計 取締役 萬 昭三 (給食担当) 取締役 及川 増徳 取締役 三浦 貞一 取締役 村上 誠弘 取締役 萩野 幸彦 監査役 海老 勝彦 監査役 前川 敬子 監査役 角田 直樹 (平成23年3月31日現在)
担当課	農業活性化本部 林業振興室	文化政策部 文化課	市民センター 地域生活課
平成22年度期の経営状況	事業利益 2,010 千円 (94.3%減) 経常利益 1,033 千円 (96.4%減) 当期利益 1,704 千円 (92.7%減) 前期利益剰余金 4,592 千円 当期末処分剰余金 6,295 千円 (37.1%増) 総売上高 231,894 千円 (18.8%減) 工事部門 227,485 千円 (20.1%減) 兼業部門 4,409 千円 (396.0%増) 工事部門の内訳 外部構造部材 108,990 千円 (36.6%減) (木道、ウッドデッキ・木柵等) 建築 118,498 千円 (6.0%増) (住宅2棟・遠野市・盛岡市、公園トイレ2棟 他)	事業利益 583 千円 (7.6%減) 経常利益 1,380 千円 (168.1%増) 当期利益 833 千円 (308.7%増) 前期利益剰余金 5,622 千円 (3.8%増) 当期末処分剰余金 6,455 千円 (14.8%増) 昔話村入村者 43,890 人 (12.2%増)	事業利益 1,194 千円 (18.9%増) 経常利益 2,862 千円 (0.6%増) 当期利益 872 千円 (50.8%減) 前期利益剰余金 7,258 千円 当期末処分剰余金 8,130 千円 (12.0%増) 宿泊部門 客数 19,893 人 (17.2%増) 売上 119,131 千円 (13.8%増) 営業部門 客数 75,512 人 (2.9%増) 売上 196,251 千円 (15.2%減)
経営の課題等	直営工場運営に伴い中間経費の削減、生産コストの見直しを図り、競争力のある販売単価と利益確保を実現し、工場原価管理・稼働率を上げる新商品開発を徹底する。 県内販売を主軸にした住宅事業に本格的に取り組む。 また、民間建築工事受注に向け、営業部門を強化する。	物販部門の強化	1 観光客動向の予測 (震災による観光客の大幅減少) 2 宿泊部門に重点をおいた営業強化 (災害支援者見込) 3 平泉世界遺産登録、J R 事業を捉えた積極的な誘客 4 10周年記念事業実施による顧客の確保 5 雇用維持の努力 (震災売上減に伴う人員削減はしない) 6 健全な収支の実現 (一層徹底した経費の削減)
備考		* 決算年度日: 6月1日~5月31日	

出資法人経営状況一覧表

区分	株式会社	特例有限会社	特例民法法人
法人名	株式会社 遠野テレビ	有限会社 武蔵野交流センター	社団法人 遠野市畜産振興公社
設立年月日	平成12年8月1日	平成13年8月1日	昭和62年8月7日
資本金等の総額	93,000,000 円	5,200,000 円 (株主数: 10)	210,000,000 円
遠野市の出資金	50,000,000 円	500,000 円	150,000,000 円
遠野市の出資割合	53.80%	9.62%	71.43%
定款記載の主要業務	有線テレビジョン放送事業の受託 有線放送電話事業の受託 電気通信事業の受託 映像ソフトの企画制作業務 情報処理サービス業務 有線テレビジョン放送施設の管理運営受託業務等 テレビ番組及びコマーシャルの企画制作 広告宣伝及び公告代理業務	食料品の販売及び輸入 民芸品の販売及び輸入 酒類の販売及び輸入 その他附帯する一切の業務	牧場及び草地の管理運営 家畜の受託放牧 家畜受託管理施設の管理運営、収益事業 家畜の受託管理 その他目的を達成するために必要な事業
役員	代表取締役社長 本田 敏秋 専務取締役 (業務執行取締役) 三嶋 邦明 常務取締役 山口 清孝 取締役 佐々木 弘志 取締役 濱田 平八郎 取締役 石橋 耕一 監査役 高橋 啓 監査役 下 関	代表取締役 会田 恒司 取締役 高橋 稔 取締役 運 萬 勇 取締役 細川 博水 取締役 井上 良一 取締役 堀井 建次 監査役 田村 豪	理事長 本田 敏秋 副理事長 山口 清孝 専務理事 菊池 孝二 専務理事 菊池 正明 理事 藤田 優一 理事 小野 淳 理事 菊池 栄喜 理事 岩間 一実 理事 沖館 鶴藏 理事 新田 武嗣 理事 櫻井 武夫 監事 及川 増徳 監事 多田 幸俊
	(平成23年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)
担当課	総務部 管理情報課	産業振興部 観光交流課	農業活性化本部
平成22年度期の経営状況	事業利益 4,382 千円 (49.7%減) 経常利益 5,779 千円 (27.7%減) 当期利益 5,322 千円 (27.0%減) 前期利益剰余金 42,246 千円 当期末処分剰余金 47,568 千円 (12.6%増) 遠野TV加入世帯数 8,361 世帯 (21.3%増) 遠野エリア 6,838 世帯 (21.3%増) 宮守エリア 1,523 世帯 (20.9%増)	事業利益 △ 586 千円 (874.7%減) 経常利益 △ 483 千円 (671.1%減) 当期利益 △ 553 千円 (77,109.9%減) 前期利益剰余金 △ 228 千円 当期末処分剰余金 △ 781 千円 (242.6%減) アンテナショップ麦わら帽子売上額 うち遠野市分 142,684 千円 (2.2%増) 14,028 千円 (5.2%減)	放牧事業 受託放牧年間延頭数 148,154頭 (2.8%減) 事業利益 △ 20,504 千円 (52.5%増) 経常利益 △ 2,986 千円 (56.7%増) 当期利益 3,959 千円 (207.2%増) 前期利益剰余金 △ 6,945 千円 当期末処分剰余金 △ 2,986 千円 (57.0%増) 馬の里事業 軽種馬年間延預託頭数 27,216頭 (4.6%増) 事業利益 △ 53,550 千円 (0.2%減) 経常利益 5,222 千円 (81.6%減) 当期利益 2,786 千円 (76.1%減) 前期利益剰余金 △ 74,894 千円 当期末処分剰余金 △ 72,108 千円 (3.7%増)
経営の課題等	1 インターネット加入者を増やすための推進事業 2 (株)遠野テレビの独自事業の受注拡大 3 放送サービスの品質向上 4 加入者満足度の向上	1 新規商品発掘<こだわり生鮮品の強化> 2 市内産野菜の品質向上<特定生産者との取り組み> 3 安全性の更なる強化<乳幼児のお母さんに向けて> 4 友好都市への役割依頼 5 9~11月の10周年記念イベント開催 6 売上高1億4千万 売益率23%目標	放牧事業 放牧頭数の安定確保 公共牧場の管理運営体制 馬の里事業 競走馬事業の完全民営化 地域貢献の推進 共通事項 公社管理部門の統合など必要な組織の見直し 公益法人制度改革の着実な推進
備考			

出資法人経営状況一覧表

区分	特例民法法人	特例民法法人
法人名	社団法人 遠野ふるさと公社	社団法人 宮守わさびバイオテクノロジー公社
設立年月日	昭和63年10月13日	平成2年6月19日
資本金等の総額	71,000,000 円	5,000,000 円
遠野市の出資金	60,500,000 円	3,300,000 円
遠野市の出資割合	85.20%	66.00%
定款記載の主要業務	<p>地場産品の開発研究、普及 地場産品の宣伝、販売促進 地場産業の人材確保、育成 公共施設の受託管理運営 その他目的を達成するために必要な事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・優良なわさび苗の生産 ・流通に係る調査 ・わさびを活用した特産品の開発、 ・生産技術の指導 ・公共施設の管理の受託 ・その他公社の目的を達成するために必要な事業
役員	<p>理事長 本田 敏 秋 副理事長 佐々木 弘 志 副理事長 山口 清 孝 二 常務理事 菊池 孝 二 雄 理事 菅 原 一 雄 理事 運 萬 勇 理事 菊池 武 夫 理事 大木戸 春 夫 理事 前 川 敬 子 理事 齊 藤 茂 悟 理事 草 野 監事 高 木 一 徳 監 事 及 川 増 徳</p> <p style="text-align: right;">(平成23年3月31日現在)</p>	<p>理事長 菊池 孝 二 副理事長 佐藤 昭 悦 理事 多田 嘉 一 理事 菊池 修 一 理事 濱田 平八郎 理事 木戸口 孝 男 理事 福地 孝 市 監事 太田代 充 章 監 事 木戸口 一</p> <p style="text-align: right;">(平成23年3月31日現在)</p>
担当課	産業振興部 観光交流課	農業活性化本部 農政担当
平成22年度期の経営状況	<p>事業利益 △ 3,452 千円 (70.3%増) 経常利益 △ 3,093 千円 (72.1%増) 当期利益 △ 3,514 千円 (68.7%増) 前期利益剰余金 △ 25,381 千円 当期末処分剰余金 △ 28,895 千円 (13.8%減) 風の丘 収入 298,626 千円 (5.6%増) 費用 259,608 千円 (4.5%増) 盛岡南店収入 107,419 千円 (5.8%増) 費用 110,718 千円 (1.0%増) その他販売部門 収入 380,133 千円 (13.0%減) 費用 480,113 千円 (1.1%増) 伝承園入園者 71,082 人 (5.2%減) ふるさと村入村者 49,973 人 (11.6%減) たかむろ水光園入園者 81,939 人 (2.0%増)</p>	<p>事業利益 △ 7,161 千円 (15.8%増) 経常利益 △ 909 千円 (277.4%減) 当期利益 △ 981 千円 (395.7%減) 前期利益剰余金 3,027 千円 当期末処分剰余金 2,046 千円 (32.4%減)</p> <p>わさび苗生産 クローン苗(真妻系) 10,860 本 (43.7%減) クローン1代分根苗 2,540 本 (44.1%減) (真妻系) 実生苗(ダルマ系) 20,870 本 (44.5%増) 合 計 34,270 本 (10.5%減)</p> <p>生産者協議会との統合を検討</p>
経営の課題等	<p>観光収入に偏重した収益構造の改善 物産開発の強化充実 市内特産品の発掘及び新規商品の開発連携 冬場の収益拡大策 観光営業の連携強化 市内関係者との連携と各施設の特徴付</p> <p>公益法人制度改革(H20.12.1～)に係る取組が必要となっている。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 販促活動の強化 2 根わさびの生産、販売の取り組み 3 品種選抜 4 優良わさび苗の生産、供給 5 進化まちづくり検証委員会改革方針 <ol style="list-style-type: none"> 1) 経営戦略計画の策定 2) 公益法人制度改革に拘らず経営の自立を目指し、合わせて宮守わさび生産者協議会との統合を検討する。 3) (社)遠野ふるさと公社との連携について検討 <p>公益法人制度改革(H20.12.1～)に係る取組が必要となっている。</p>
備考		